

競技進行上の注意

1 参加選手の遵守事項

- 1 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせてください。
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
 - 発熱・咳・咽頭痛などの症状があり、体調がよくない場合
- 2 大会当日に体育館受付で37.5℃以上と検温された場合
- 3 競技中のマスク着用は任意としますが館内はマスクを着用してください。
- 4 試合の合間には、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒をしてください。
- 5 大声で会話や応援をしないでください。
- 6 大会終了後1週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに主催者に連絡してください。

2 選考基準

- ①代表選手枠は、日本卓球協会が定めた男・女シングルス9人、混合ダブルス8組及び推薦者(昨年度ランキング者)になります。
- ②種目毎の代表選手枠数は、種目毎の対戦表に記載してあります。

3 ルール等について

- ①現行のラージボール卓球ルール第3章競技大会ルールを適用します。
- ②サーバーは、フリーハンドの手のひらを開き、その上につかむことなく自由に転がる状態でボールをのせ **2～3秒静止** させる。この状態からサービスを開始してください。
- ③サーバーは、ボールに回転を与えることなく、ボールがフリーハンドの手のひらから離れた後、打球される前になにもものにも触れずに落下するように、**1.6cm以上ボールをほぼ垂直に投げ上げ、落下する途中を打つもの**とします。
- ④ラケットの使用しない面であっても、使用が禁止されているラバーを貼ることはできません。
- ⑤試合球は、ニッタク・ラージボール(プラスチック44mm)を使用します。

4 試合の進行および練習時間等について

- ①試合は、混合ダブルスから開始します。
シングルスは、混合ダブルスが終了した種目から開始します。
- ②マッチ開始前の練習時間及びゲームとゲームの間の休憩時間は、1分以内とします。
- ③チェンジエンドは通常どおり行います。

5 表彰

表彰はありません。

6 ゼッケンの着用について

所属団体名の入ったゼッケンを着用してください。

7 進行責任者及び審判について

- ①各グループの進行責任者は、配布のプログラムに記載してあります。
- ②審判は、各グループ内の相互審判をお願いします。
審判の順序は、各コートに置いてある「進行票」に記載してあります。
- ③競技中のマスク着用は任意としますが館内はマスクを着用してください。
- ④審判は、各ゲームのポイントを正確に記入してください。
- ⑤各選手は、マッチ終了後に結果が正確に記載されているか否かを必ず確認してください。

8 その他

- ①本大会は、原則として選手の呼び出しを行いません。
プログラムに記載された試合コート付近から離れないでください。
試合順になっても不在の場合は、棄権と判断されることがあります。
その場合は、本戦への出場権がなくなりますので、ご注意ください。
- ②この予選会に参加する選手は、日本卓球協会2023年度登録済みか手続き中の選手に限られます。
- ③茨城県代表となった選手は、本戦参加料を本部席に納めてから帰宅してください。
- ④茨城県代表となった選手は、必ず本大会に参加してください。
- ⑤やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、早めにラージボール部に届け出てください。
棄権選手の参加料は、日本卓球協会から返金されません。

〈特段の注意〉

1. マッチの開始、終了時には、必ず手指消毒を徹底してください。



2. 競技中以外はマスクを着用してください。



3. ゲーム終了後は握手をしない。

